

令和6年度 事業報告書

学校法人吉田学園

## 1. 法人の概要

■ 法人本部の所在地 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-12-19

■ 設置する学校・学科等

◇ 大阪アミューズメントメディア専門学校

【所在地】 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-12-19

■ 当該学校・設置学科の学生数規模、令和6年度在籍学生数（4月当初）

	学科	1年生	2年生	在籍数
工業専門課程	ゲームクリエイター学科	21	18	39
	ゲームプログラマー学科	36	43	79
	ゲーム・アニメ3DCG学科	36	35	71
文化・教養専門課程	動画・配信クリエイター学科	31	-	31
	アニメーション学科	49	41	90
	キャラクターデザイン学科	89	57	146
	マンガイラスト学科	26	13	39
	ノベルス文芸学科	34	27	61
	声優学科	139	97	236
	計	461	331	792

## 2. 大阪アミューズメントメディア専門学校 事業報告

### ① 令和6年度における学校運営状況

はじめての受け入れとなった令和6年度入学の留学生5名については、病気により退学を余儀なくされた1名を除き全員が順調に学業を継続している。留学生への支援体制については問題なく機能しているが、今後の留学生数の増加を想定し一層の充実を図っていく。

新設の動画・配信クリエイター学科を加え、全9学科体制として初めての年度となった。カリキュラム編成および教員配置に滞りはなく、入学者増加を支える体制強化が着実に進行している。

また施設、設備面では校舎改修工事を継続し、校内照明を全館LED化するとともに、外壁等の老朽化対策工事を完了した。これにより、学生の環境向上と、中長期的には電力消費の抑制が見込まれる。

## ② 令和6年度の学生募集活動（令和7年度生募集）について

令和6年度の学生募集活動（令和7年度生募集）は厳しい環境下で展開された。願書受付数は前年度の467通から369通へ減少し、大幅な落ち込みを示した。

背景には、ゲーム・CG系分野が文系情報学部の設置ラッシュによって大学と直接競合する状況が生じていることが挙げられる。関西圏では、大学に加えて同分野四年制専門学校の新設も相次ぎ、ゲーム・CG系分野における学生獲得競争が一層激化した。またゲーム・CG系分野ほどではないが、イラストなどの「絵系」の学科群においても、芸術大学などとの競争が激しくなっている。

さらに、総合型選抜の定着に伴い大学の年内入試が一般化し、専門学校の募集期間の早期化が予想以上に進行したことも影響している。入学検討者の進路選択のスケジュールが早期化し、従来の広報手法や、オープンキャンパスのスケジュールが実勢に合わなくなっている。

今後は、上記の課題に加え少子化という構造的要因にも対応するため、留学生向けの日本語学科、工業専門課程4年制学科を視野に入れた学科構成の見直しやデジタルマーケティングへの注力など、これまで以上に戦略的かつ柔軟な学生募集活動を行っていく。

## ③ 職業実践専門課程について

本年度、ゲームクリエイター学科、ゲームプログラマー学科、ゲーム・アニメ・3DCG学科、アニメーション学科、キャラクターデザイン学科、声優学科の6学科が職業実践専門課程として認定を取得した。

また、本認定を条件とする外国人留学生キャリア形成促進プログラムや厚生労働省の教育訓練給付金への申請については、順次手続きを進める予定である。これらの制度を活用することで、進路や教育の面の助成を受けることを想定している。併せて、将来的に認定要件に加わる第三者評価制度の導入も検討しており、公正かつ透明性の高い教育品質保証体制の構築を目指している。

動画・配信クリエイター学科、マンガイラスト学科、ノベルス文芸学科については、令和9年度申請を目標に準備を進めている。今後も、認定学科の拡充と制度活用による学習機会の拡大に全力を挙げていく。

## ④ 私立学校法改正への対応について

令和6年度においては、私立学校法の改正を踏まえ寄附行為の見直しを進めた。併せて、評議員規定を改定し、選出方法や任期に関する基準を改正法の要請に沿って整備した。さらに、理事および評議員の定数を見直し、役員定数の変更を行った。

## ⑤ 理事長の変更について

創設者でもある吉田徹理事長が退任の意向を示し、理事長職を交代することになった。

かねてより次の世代に理事長職を譲り法人経営のイニシアチブを委ねたいと考えていたこと、また私立学校法の改正により体制も変更になるため良い機会であるとの判断であった。吉田徹理事長は、令和7年3月30日をもって理事職および理事長を退任し、後任として吉田東吾副理事長が新たに理事長として選出された。

### 3. 事業計画・展開に関して

#### 東京都内での専修学校設置について

本年度より、本校は東京都内に新たな専修学校を設置すべく準備を開始した。設置母体として、従来より収益事業として展開しているアミューズメントメディア総合学院を活用し、教育基盤を最大限に生かす計画である。令和6年度に、設置候補地として適切な校地および校舎を取得しており、施設の改修・整備プランの検討を進めている。開校は令和10年度を目指しており、今後は設置認可申請の準備やカリキュラム策定、教員採用など、具体的な開校準備を着実に進めていく予定である。

以上。